



双葉電線株式会社 SDGs宣言

当社は、「誠実・和・協力」という社是のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月5日

双葉電線株式会社

代表取締役社長 今村 友紀



重点項目(ターゲット2030)

即納体制へのこだわり

仕入メーカーとの協力により、各種ケーブル及び関連品の在庫品種の充実と即納体制の維持に努めます。また、皆さまの多様なニーズに誠実・迅速に対応することで、皆さまから必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

HPでの取扱製品の製品名・特性・メーカー毎の検索機能、e-cable店舗(電線販売のオンラインショップ)の運営、在庫品種の拡充



健全かつ公正な事業活動

サプライチェーンを安定的かつ持続的に維持できるように、ステークホルダーの皆さまとの良好な関係性構築に努め、健全かつ公正な事業活動を通じて、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

日本電線工業会『電線業界の取引適正化』のガイドラインの遵守、HPへの財務情報の開示(5期分)、コンプライアンスの徹底



人財育成と快適な職場環境の整備

企業は人がすべてであり、個々の職務に誇りと責任を持てる人財を育成します。また、従業員の和を大切に、多岐にわたる業務を効率的に運営できる職場環境の整備に努めます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応(外部相談窓口の設置等)、「360度評価」の実施、女性管理職の登用、適材適所の人材配置、育児休暇制度等の福利厚生拡充、職務に応じたセミナーへの参加



環境に配慮した事業活動

社屋の照明のLED化、太陽光発電設備の導入に加えて、事業活動においてもEcoケーブルの取扱いや最適なケーブルサイズの提案など、環境に配慮した事業活動に取り組みます。

【主な取り組み】

Ecoケーブルの取扱い、太陽光発電設備の導入、照明のLED化、ハイブリッド車の導入、廃棄物量の把握、廃材のリサイクル、送電ロスの低減が図れる最適な電線・ケーブルのサイズアップ提案



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。